

**【資料 12】 各室の化学物質使用予定状況調**

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学) (分野名: 森林水文学) (記入者氏名: 天手 信人)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	森林水文学 実験室II	E-405	有					3	10g/日			1	100g/h		
	使用頻度								A 12 4回				3ヶ月 12 1回		
〃	〃	〃	〃									37	500g/h		
	使用頻度												3ヶ月 12 1回		
	使用頻度														
	使用頻度														

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学 ) (分野名: 熱帯農業生態学 ) (記入者氏名: 堀田 栄治 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	植物生理実験室	E-106	有			1	5g/日	3	1g/日			18	50g/日		
使用頻度						月12/回		月12/回				週12/回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学)

(分野名: 生命有機化学)

(記入者氏名: 入江一浩)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	教員-学生 実験室	G-004	有									30	400g/h		
使用頻度												週に1回			
												42	20g/h		
使用頻度												週に1回			
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物学専攻) (分野名: 酵素化学分野) (記入者氏名: 滝田 禎亮)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	酵素化学実験室 ①	G-402	有					6	10g/日	14	10g/h				
	使用頻度								週に2回		週に2回				
"	酵素化学実験室 ②	G-401	有									1	10g/h		
	使用頻度												週に1回		
"	酵素化学実験室 ①	G-402	有					3	10g/日						
	使用頻度								週に3回						
	使用頻度														

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物学)

(分野名: 生命有機化学)

(記入者氏名: 入江一浩)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
"	生命有機化学 実習室(2)	G-203	有			1	1g/日	3	1g/日	14	30g/h	1	1g/h		
使用頻度						週に3回		月に2回		週に1回		週に2回			
												3	1g/h		
使用頻度												月に1回			
												42	30g/h		
使用頻度												週に1回			
使用頻度															

### 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学

) (分野名: 生命有機化学

) (記入者氏名: 江 - 浩

)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
"	生命有機化学 実験室(1)	G-204	有			11	0.2g/日	1	4g/日	14	60g/h	1	100g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		1ヶ月に1回		週に1回		週に3回		6ヶ月に1回			
						16	0.2g/日	3	10g/日	23	40g/h	3	20g/h		
使用頻度				6ヶ月に1回		1ヶ月に1回		3ヶ月に1回		週に1回					
						30	60g/日	4	10g/日	27	5g/h	5	100g/h		
使用頻度				3ヶ月に1回		月に1回		3ヶ月に1回		月に1回					
						34	1g/日	9	5g/日			18	200g/h		
使用頻度				3ヶ月に1回		月に1回				週に4回					

### 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物学) (分野名: 生命有機化学) (記入者氏名: 入江一浩)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	生命有機化学 実験室(1)	G-204	有									29	20g/h		
使用頻度												週に1回			
												30	100g/h		
使用頻度												週に1回			
												34	10g/h		
使用頻度												週に1回			
												37	50g/h		
使用頻度												週に3回			



各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学 ) (分野名: 生命有機化学 ) (記入者氏名: 入江一浩 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
"	生命有機化学 実験室(1)	G-204	有									39	200g/h		
使用頻度												週に3回			
												42	200g/h		
使用頻度												週に4回			
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学)

(分野名: 生命有機化学)

(記入者氏名: 入江一浩 / 木村翠敬)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	試験準備室	G-205	有							14	1kg/w	18	1kg/w		
使用頻度										月に2回		週に2回			
												37	1kg/w		
使用頻度												月に1回			
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物学専攻) (分野名: 食品分子機能学分野) (記入者氏名: 裏本金子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	実験室	G-305	有			1	3g/A			14	30g/h	42	15g/h		
使用頻度						週に3回				月に1回		週に4回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻

) (分野名: 生物材料化学分野

) (記入者氏名: 高野 俊幸

)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	生物材料化学 実教室(1)	B-402	有	—	—	20 34 --- 10mg/日 30 --- 50g/日 38 <sup>50</sup> --- 50mg/日 21, 23, 23 --- 10g/日	3 4) --- 10g/日 9) --- 10g/日 6 --- 10g/日	14 27	10g/h	15 18 26 29 42	30g/h	—	—	—	—
	使用頻度				—		20, 34 --- 月に2回 30 --- 月に3回 21, 23, 23 --- 年に2~3回		月に7~8回		週に2回		週に5回		—
農学部総合館	生物材料化学 実教室(2)	B-410	有	—	—	—	—	—	—	14	20g/h	1	1g/h	—	—
	使用頻度				—		—		—		週に1回		週に1回		—
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物学 ) (分野名: 農産製造学 ) (記入者氏名: 木村幸敬 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
使用頻度															
農学部総合館	農産製造学実験室	G-202	有					3,9	10g/日	14	5g/h	42 1	50g/h		
使用頻度								月に1回		月に3回		週に3回			
農学部総合館	農産製造学実験室	G-001	有							14	2g/h	39 42	15g/h		
使用頻度										月に3回		週に1回			
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物学

) (分野名: 生物機能変換学

) (記入者氏名: 村田 幸作

)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	実験室	G-303	有			1	60g <sup>(注)</sup> /日	6	2g/日	14	0.2g/h	42	5g/h		
使用頻度						2ヶ月に1回		3日に1回		3日に1回		2週に1回			
						7	20g/日								
使用頻度						週に1回									
使用頻度															
使用頻度						12-13									

(注) 2ヶ月で60g使用の意味です。

(様式1)

各室の化学物質使用状況調

記入要領：1)各実験室等において、過去6カ月間で常態的に使用した特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学) (分野名: 学生実験) (記入者氏名: )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	食品生物 学生実験室他	G-102 G-104	有			1	50g/日	1	90ml/日	14	480ml/日	1	120ml/h		
	使用頻度						1年に2回		1年に3回		1年に1回		1年に1回		
"	"	"	"			33	80g/日	4	200ml/日	27	500ml/日	3	400ml/h		
	使用頻度						1年に1回		1年に1回		1年に1回		1年に1回		
"	"	"	"					6	250ml/日			5	600ml/h		
	使用頻度								1年に1回				1年に1回		
"	"	"	"					9	130ml/日			11	100ml/h		
	使用頻度								1年に4回				1年に1回		

(様式1)

各室の化学物質使用状況調

記入要領：1)各実験室等において、過去6カ月間で常態的に使用した特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物学) (分野名: 学生実験) (記入者氏名: )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	食品生物科学専攻 学生実験室他	G-102 G-104	有									18	800ml/h		
	使用頻度												1年に10回		
"	"	"	"									37	1200ml/h		
	使用頻度												1年に10回		
"	"	"	"									39	120ml/h		
	使用頻度												1年に1回		
"	"	"	"									42	1400ml/h		
	使用頻度												1年に15回		



(様式1)

1 室の化学物質使用状況調

記入要領：1)各実験室等において、過去6カ月間で常態的に使用した特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

担当名： フィールド科学教育センター (分野名： )

(記入者氏名： 徳地直子 )

棟名	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
記入例) 工学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
	使用頻度			3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
理学部総合館	フィールドセン ター化学実験 室	J001	有	-	-	10	2g/日	1,3,4,6,9	各10g/日	-	-	-	-	-	-
	使用頻度			-		3ヶ月に1回		月に3回		-		-		-	
	使用頻度														
	使用頻度														
	使用頻度														

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻) (分野名: 熱帯林環境学) (記入者氏名: 太田 誠一)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
"	熱帯林環境学 土壌実験室	B-305	有					1	200ml/日	14	100ml/h	1	17ml/h		
使用頻度								月に1回		2ヶ月に1回		1ヶ月に1回			
"	"	"	"					3	250ml/日			37	5ml/h		
使用頻度								月に1回				2ヶ月に1回			
"	"	"	"					4	100ml/日			40	17ml/h		
使用頻度								3ヶ月に1回				3ヶ月に1回			
"	"	"	"					6	20g/日						
使用頻度								半日に1回							

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名： 森林科学専攻 ) (分野名： 熱帯林環境学 ) (記入者氏名： 太田 誠一 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
"	熱帯林環境学 土壌実験室	B-305	有					8	10ml/日						
使用頻度								半年に1回							
"	"	"	"					9	100ml/日						
使用頻度								月に3回							
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学)

(分野名: 森林利用)

(記入者氏名: 岡田直紀)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	研究実験室 (1)	B206	有			13	18g/日	3	10g/日			1	1g/h		
	使用頻度						月に2回		週に1回				月に2回 週に3回		
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻) (分野名: 森林生物学分野) (記入者氏名: 山崎 理正)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	化学実験室	B301	有					3	10g/日	14	50g/h	40	10g/h		
使用頻度								週に1回		月に1回		週に1回			
												42	10g/h		
使用頻度												週に1回			
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学)

(分野名: 生物材料設計学)

(記入者氏名: 仲村匡司)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	生物材料設計学 実験室	B303	有									1	20g/h		
使用頻度												6ヶ月に1回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

①

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

(全3ページ)

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻) (分野名: 複合材料化学分野) (記入者氏名: 吉岡 まり子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	化学実験室	B-404	有					6	1g/日	14	5g/h	1	5g/h	50	5g/h
使用頻度								月に1回		週に2回		週に3回		週に1回	
"	"	"	"					9	0.5g/日			3	2g/h		
使用頻度								月に1回				月に1回			
"	"	"	"									5	5g/h		
使用頻度												週に1回			
"	"	"	"									26	2g/h		
使用頻度												月に1回			

②

### 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻) (分野名: 複合材料化学分野) (記入者氏名: 吉岡まり子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	化学実験室	B-404	有									29	5g/h		
使用頻度												週に2回			
"	"	"	"									34	10g/h		
使用頻度												週に3回			
"	"	"	"									37	5g/h		
使用頻度												週に2回			
"	"	"	"									39	2g/h		
使用頻度												週に1回			



### 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻) (分野名: 複合材料化学分野) (記入者氏名: 吉岡まり子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	化学実験室	B-404	有									42	20g/h		
使用頻度												週に3回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学 ) (分野名: 細胞生化学 ) (記入者氏名: 松尾道憲 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	細胞生化学 実験室(2)	C501	有			1	3g/日	3, 6, 8	5g, 0.2g 1g/日	14	2g/h	3 42	2g/h 15g/h		
				使用頻度				月に2回		月に3回		月に2回		日に1回	
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学専攻) (分野名: 生体高分子化学) (記入者氏名: 加藤倫子・植田充美)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	生体高分子化学 実馬倉室(1)	C305	有									1, 3	4g/h		
	使用頻度												月に1回		
9	生体高分子化学 実馬倉室(2)	C307	有					6	0.1g/日	14	1g/h	42	4g/h		
	使用頻度								月に1回		月に1回		月に1回		
"	生体高分子化学 実馬倉室(3)	C309	有					6	0.1g/日	14	1g/h	42	4g/h		
	使用頻度								月に1回		月に1回		月に1回		
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学専攻)

(分野名: 生物調節化学研究室)

(記入者氏名: 申川好秋)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	生物調節 化学実験室	C-301	有			11	0.5g/日	1	10ml/日	14	10ml/h	1	10ml/h		
使用頻度						3ヶ月に1回		1ヶ月に1回		週に1回		毎日			
	"	"	"			22	1g/日	4	10ml/日			3	5ml/h		
使用頻度						6ヶ月に1回		1ヶ月に1回				月に1回			
	"	"	"			30	10ml/日	9	10ml/日			5	10ml/h		
使用頻度						1ヶ月に1回		1ヶ月に1回				週に2-3回			
	"	"	"									18	10ml/h		
使用頻度												毎日			

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学専攻) (分野名: 生物調節化学研究室) (記入者氏名: 中川好秋)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	生物調節 化学実験室	C301	有									29	5ml/h		
使用頻度												月に2-3回			
	"	"	"									30	5ml/h		
使用頻度												週に2-3回			
	"	"	"									34	5ml/h		
使用頻度												毎日			
	"	"	"									37	5ml/h		
使用頻度												週に1回			

# 各室の化学物質使用予定状況調

- 記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。  
 2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。  
 3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

- 注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。  
 2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: **応用生命科学専攻**) (分野名: **生物調節化学研究室**) (記入者氏名: **中川好秋**)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	生物調節 化学実験室1	C-301	有									39	10ml/h		
使用頻度												毎日			
	"	"	"									42	20ml/h		
使用頻度												毎日			
	生物調節 化学実験室3	C-303	有							14	10ml/h	1	10ml/h		
使用頻度										週に1回		週に3回			
	"	"	"									3	5ml/h		
使用頻度												週に1回			

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学専攻)

(分野名: 生物調節化学研究室)

(記入者氏名: 中川好秋)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	生物調節 化学実験室3	C-303	有									5	10ml/h		
使用頻度												週に3回			
	"	"	"									18	10ml/h		
使用頻度												週に3回			
	"	"	"									39	10ml/h		
使用頻度												週に3回			
	"	"	"									42	10ml/h		
使用頻度												毎日			

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命)

(分野名: 植物学系)

(記入者氏名: 南藤 誠)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
理学部 総合館	植物学系 米1実験室	C201	有					1	100ml/日						
	使用頻度								月に1回						
	"	"	"					3	200ml/日						
	使用頻度								月に10回						
	"	"	"					4	100ml/日						
	使用頻度								月に20回						
	"	"	"					6	10g/日						
	使用頻度								月に5回						



### 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命) (分野名: 植物栄養) (記入者氏名: 山藤 徹)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	植物栄養 11実験室	C201	有					9	200g/日						
	使用頻度								月に2回						
	植物栄養 12実験室	C203	有							14	100ml/時				
	使用頻度										月に5回				
												1	200ml/時		
	使用頻度												月に2回		
												42	100ml/時		
	使用頻度												月に2回		

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学専攻) (分野名: エネルギー変換細胞学分野) (記入者氏名: 喜多恵子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	エネルギー変換 細胞学実験室	C207	有	/	/	/	/	6	2g/日	8	2g/日	14	1.5g/hr	42	3ml/hr
使用頻度								月に4回		月に4回		週に3回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命) (分野名: 発酵生理及び醸造学) (記入者氏名: 櫻谷英治)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	研究室(1)	C401E	有	/	/	/	/	6	20g/日	14	10g/h	29 42	20g/h 100g/h	50	20g/h
	使用頻度				/		/		週に3回		半年に1回		週に2回		半年に1回
/	研究室(2)	C403E	有	/	/	/	/	6	20g/日	14	10g/h	29 42	20g/h 100g/h	50	20g/h
	使用頻度				/		/		週に3回		半年に1回		週に2回		半年に1回
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学) (分野名: 制御系醸造学) (記入者氏名: 由里本博也)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	制御系醸造学 実験室(2)	C407	有					3	10g/日	14	1g/h	1	1g/h		
使用頻度								週に3回		週に3回		週に1回			
〃	〃	〃	〃					6	10g/日			3	5g/h		
使用頻度								週に3回				週に3回			
〃	〃	〃	〃					8	10g/日			30	0.1g/h		
使用頻度								週に1回				週に1回			
〃	〃	〃	〃					9	10g/日			42	1g/h		
使用頻度								週に1回				週に3回			

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名：応用生命科学

) (分野名：応用構造生物学

) (記入者氏名：水谷公彦

)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	応用構造生物学 実験室	C209	有					3	0.2g/h					42	2g/h
使用頻度								週に1回						週に1回	
使用頻度															
使用頻度															

(様式1)

各室の化学物質使用状況調

記入要領：1)各実験室等において、過去6カ月間で常態的に使用した特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学)

(分野名: 学生実験)

(記入者氏名: )

)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	応用生命科学 学生実験室	C-101	有			1	70g/日	1	400ml/日	14	90ml/h	1	25ml/h		
		C-102													
使用頻度						1年に2回		1年に2回		1年に1回		1年に1回			
"	"	"	"			33	110g/日	4	500ml/日	27	800ml/h	3	9ml/h		
	使用頻度						1年に1回		1年に2回		1年に1回		1年に1回		
"	"	"	"					6	500ml/日			5	100ml/h		
	使用頻度								1年に2回				1年に1回		
"	"	"	"					9	1000ml/日			18	1800ml/h		
	使用頻度								1年に4回				1年に10回		

(様式1)

各室の化学物質使用状況調

記入要領：1)各実験室等において、過去6カ月間で常態的に使用した特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学) (分野名: 学生実験) (記入者氏名: 黒岩真弓)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
	使用頻度			3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	応用生命科学 学生実験室	C-101	有									37	2000ml /h		
		C-102		使用頻度			1年に10回								
"	"	"	"									39	800ml /h		
	使用頻度			1年に1回											
"	"	"	"									42	2000ml /h		
	使用頻度			1年に15回											
	使用頻度														

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物科学専攻) (分野名: 動物遺伝育種学) (記入者氏名: 山田 宜永)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	研究実験室2	D311	有	無		1	15g/日	3	5g/日	14	5g/日	1	30g/日	無	
	使用頻度						週に3回		2月に1回		月に2回		月に1回		
								6	5g/日			3	5g/日		
使用頻度								月に2回				月に2回			
								8	5g/日			5	5g/日		
使用頻度								月に1回				月に2回			
												42	50g/日		
使用頻度												月に1回			



# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物学専攻) (分野名: 動物遺伝育種学) (記入者氏名: 山田 宜永)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	研究実験室2	D311	有	無		1	15g/日	3	5g/日	14	5g/日	1	30g/日	無	
	使用頻度						週に3回		2月に1回		月に2回		月に1回		
								6	5g/日			3	5g/日		
使用頻度								月に2回				月に2回			
								8	5g/日			5	5g/日		
使用頻度								月に1回				月に2回			
												42	50g/日		
使用頻度												月に1回			

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名： 応用生物科学専攻 )

(分野名： 生殖生物学 )

(記入者氏名： 南 直治郎 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
	使用頻度			3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	生殖生物学第 3実験室	D303						1	1g/日	14	10g/h	11	10g/h		
	使用頻度							年に5回		月に1回		年に10回			
								3	10g/日			42	100g/h		
	使用頻度							月に2回				月に1回			
								6	100g/日						
	使用頻度							月に1回							
								8	10g/日						
	使用頻度							月に1回							

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物科学) (分野名: 動物栄養科学) (記入者氏名: 河内浩行)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	動物栄養 実験室	D306	有					4 3	2500ml/月 800ml/月	14	200ml/月	42	2000ml/月		
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物科学) (分野名: 生体核医学) (記入者氏名: 杉本 真紀)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	生体核医学分室 分子形態学実験室	D-402	有							8	4.0g/日	1 5 42	1.7g/h 0.46g/h 3.40g/h		
使用頻度										毎日1回		毎日1回			
農学部総合館	生体核医学分室 組織学実験室	D414	有									1 11 40	1.7g/h 5.10g/h 1.14g/h		
使用頻度												毎日1回			
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用化学 ) (分野名: 畜産資源学 ) (記入者氏名: 石田定典 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	実験室	D-204-2	有					3	250g/日			1	10g/h		
								4	500g/日			5	15g/h		
使用頻度								月に2回				週に2回			
農学部総合館	実験室	D-212	有					3	50g/日			39	30g/h		
								9	30g/日						
使用頻度								月に1回				月に2回			
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物)

(分野名: 海洋生物環境)

(記入者氏名: 笠井亮秀)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	海洋生物 環境実験室 -1	D404 -1	有					3	50mL/日	14	100mL/h	1 42	200mL/h		
使用頻度								月に1回		月に1回		月に1回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物科学) (分野名: 海洋生物増殖) (記入者氏名: 中山耕至)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	海洋生物増殖 第1棟実験室	D-506-1	有					6	50g/日	14	1g/h	5	50g/h		
	使用頻度								月に1回		月に1回		週2回~月に1回		
-	海洋生物増殖 標本室	D-007	無					8	40g/日						
	使用頻度								週2回~月に1回						
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物科学) (分野名: 海洋分子微生物) (記入者氏名: 吉永 郁生)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
"	海洋分子微生物学 分野(実験室)	D-405	有			35	500ml/日	2	2g/日	14	5ml/日	42	400ml/日		
使用頻度						4ヶ月に1回		6ヶ月に1回		1ヶ月に1回		1ヶ月に1回			
"	"	D-405	有			1	30g/日	3	100ml/日			22	10g/日		
使用頻度						1ヶ月に1回		3ヶ月に1回				1ヶ月に1回			
"	"	D-405	有			33	0.1g/日	9	5ml/日			3	10ml/日		
使用頻度						4ヶ月に1回		6ヶ月に1回				1ヶ月に1回			
"	"	D-405	有			13	0.1g/日	6	5ml/日						
使用頻度						4ヶ月に1回		1ヶ月に1回							



## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物 ) (分野名: 海洋利用) (記入者氏名: 木下政人 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤						
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種		
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h	
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回		
農学部 総合館	海洋生物生産 利用学 実習室 I	D-501	有			30	1g/日	3	1g/日	14	1g/h	3	1g/h			
	使用頻度						月に2回		月に1回		月に1回		月に1回			
	使用頻度												40 42		0.5g/h 1g/h	
使用頻度												月に2回				
使用頻度																
使用頻度																

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生物学) (分野名: 海洋生物機能学) (記入者氏名: 豊原治彦)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
11	海洋生物 学部の 実験室	D505	有	1	20g/日			6	10g/日	14	2g/h	42	20g/h		
使用頻度				月に1回				毎日		毎日		週に2回			
								8	20g/日			11	5g/h		
使用頻度								月に2回				月に2回			
												1	5g/h		
使用頻度												月に1回			
												3	1g/h		
使用頻度												月に1回			

E307 化学実験室, E403-1 生物実験室

各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 生物環境科学) (分野名: 森林生態学) (記入者氏名: )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	化学実験室	E307	有			30	5g/日	4	2g/日			40	15g/日		
				使用頻度				月1回		月1回		2月に1回			
農学部 総合館	生物実験室	E403-1	有									5	1g/日		
				使用頻度								月1回			
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学) (分野名: 森林生化学) (記入者氏名: 坂本正弘)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	生化学 実験室	E402-1	有					9	50g/日			1	50g/h		
	使用頻度				使用せず		使用せず		30月に10回		使用せず		週に2回		使用せず
農学部 総合館	分子生物学 実験室	E409	無					8	2g/日						
	使用頻度				使用せず		使用せず		月に3回		使用せず		使用せず		使用せず
農学部 総合館	分析解剖室	E413-1	無												
	使用頻度				使用せず		使用せず		使用せず		使用せず		使用せず		使用せず
農学部 総合館	培養・低温 実験室	E401-1	無												
	使用頻度				使用せず		使用せず		使用せず		使用せず		使用せず		使用せず

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境)

(分野名: 土壌学)

(記入者氏名: 真常 仁志)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	化学実験 (1)	E-509	有	—	—	10	50mg/日	3	各	14	5ml/h	—	—	—	—
	使用頻度				—		10) 月1=1回		週に3回		月1=1回		—		—
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学

) (分野名: 生態情報開発学

) (記入者氏名: 刑部正博

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	分子生態解析室	E503	有			1(溶液)	5g/日	3	20g/日	14	5g/h	29	5g/h		
使用頻度						月に1回		月に1回		3ヶ月に1回		3ヶ月に1回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学専攻 ) (分野名: フィールドロボティクス分野 ) (記入者氏名: 飯田 訓久 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	学生研究実験室	S-457	無					9 硫酸	20g/日			1 アセトン	5g/h		
使用頻度								1年に5回				1年に4回			
	改修後に 地下E0017移室														
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学専攻) (分野名: 農産加工学分野) (記入者氏名: 西津貴久)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回	週に1回	月に3回	月に1回	週に2回	4ヶ月に1回						
農学部総合館	電顕室	E-003	有									1	5g/h		
	使用頻度											月に2回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															



## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学専攻) (分野名: 比較農業論) (記入者氏名: 赤松美紀)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	化学実験室	E406	有					3	20g/日			1	20g/h		
使用頻度								ほぼ毎日				週に1~2回			
								4	20g/日			42	20g/h		
使用頻度								ほぼ毎日				ほぼ毎日			
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地球環境) (分野名: 専攻共通) (記入者氏名: 真常 仁志)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	生物環境 科学実験室	E-125	有			21	50g/日	9	100g/日	14	10g/h				
	使用頻度						年=4回		年=4回		月=1回				
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名： 森林科学

) (分野名： 樹木細胞学

) (記入者氏名： 吉永 新

)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
農学部総合館	研究実験室	B207-208	有			11	0.1g/日	9	2g/日			1	13g/h		
	使用頻度					3ヶ月に1回		2ヶ月に1回				月に1回			
農学部総合館	研究実験室	B207-208	有			21	0.1g/日					5	4g/h		
	使用頻度					4ヶ月に1回						4ヶ月に1回			
農学部総合館	研究実験室	B207-208	有			33	0.2g/日					17	26g/h		
	使用頻度					3ヶ月に1回						3ヶ月に1回			
農学部総合館	研究実験室	B207-208	有									18	27g/h		
	使用頻度											月に1回			
農学部総合館	研究実験室	B207-208	有									29	5g/h		
	使用頻度											3ヶ月に1回			

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名： 森林科学 ) (分野名： 樹木細胞学 ) (記入者氏名： 吉永 新 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
農学部総合館	研究実験室	E207-208	有									42	2g/h	50	6g/h
	使用頻度											月に1回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	試料作製室 及び細胞形態 観察室	E209	有			11	0.1g/日	1	0.2g/日	14	6g/h	1	13g/h		
	使用頻度					3ヶ月に1回		3ヶ月に1回		月に1回		月に1回			
農学部総合館	試料作製室 及び細胞形態 観察室	E209	有			21	0.1g/日					11	9g/h		
	使用頻度					4ヶ月に1回						月に3回			
農学部総合館	試料作製室 及び細胞形態 観察室	E209	有			28	1g/日					31	27g/h		
	使用頻度					年に1回						4ヶ月に1回			
農学部総合館	試料作製室 及び細胞形態 観察室	E209	有			33	0.2g/日					37	4g/h		
	使用頻度					3ヶ月に1回						月に1回			

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻

) (分野名: 森林科学専攻(共通)

) (記入者氏名:

)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	森林科学 学生実験室2	B-102	有	—	—	30	10g/日	9	10g/日	14	1g/日	18 42	20g/h	—	—
使用頻度				—		月に1回		月に1回		月に0.5回		週に1回		—	
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学) (分野名: 専攻共通) (記入者氏名: 巽 大輔 (6249))

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	化学実験 準備室	B107	無			30		9,10				18, 31 37, 42			
使用頻度						保管のみ		保管のみ				保管のみ			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学 ) (分野名: 共通 ) (記入者氏名: 上高原 浩 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	森林科学 学生実験室2	B102	有	—	—	30	874g/日	9	1g/日	—	—	2,18,42	20g/h 20g/h 50g/h	—	—
使用頻度				—		6ヶ月に1回		月に1回		—		週に2回		—	
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻) (分野名: 森林科学専攻(共通)) (記入者氏名: )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	森林科学 学生実験室	B-102	有	—	—	30	10g/日	9	10g/日	14	1g/日	18 42	20g/h	—	—
使用頻度				—		月に1回		月に1回		月に0.5回		週に1回		—	
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															



## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学専攻) (分野名: 森林生物学分野) (記入者氏名: 山崎 理正)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	生物実験室	B302	有							14	50g/h				
使用頻度										月に1回					
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 森林科学) (分野名: 生物繊維学) (記入者氏名: 栗大輔)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	生物繊維学 研究実験室(1)	B405	有					1,9,10	50g/日	14	20g/h	1,42 5,37,44	30g/h		
	使用頻度								月に3回		3ヶ月に1回		1,42は毎日 それ以外は3ヶ月に1回		
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学専攻) (分野名: 学生実験) (記入者氏名: 黒岩真子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	学生実験準備室 (1)	C-107	ドラフト 有									1	1g/h		
使用頻度												月に1回			
												18	6g/h		
使用頻度												年に10回			
												37	6g/h		
使用頻度												年に10回			
												39	6g/h		
使用頻度												年に1回			

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 応用生命科学専攻) (分野名: 学生実験) (記入者氏名: 黒岩真子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	学生実験準備室 (1)	C-107	ワークイン ドラフト 有									42	6g/h		
使用頻度												年に6回			
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: ) (分野名: ) (記入者氏名: )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	D001	有			1	5g/日	水	3	5g/日			1	10g/日		
					2	1g/日	溶	8	5g/日	14	10g/日	5	10g/日		
					3	1g/日	液	9	5g/日			11	10g/日		
												42	10g/日		
使用頻度					年に4回			年に4~8回		年に4回		年に4~8回			
	D003	有													
使用頻度															
	D104	有													
使用頻度															
	A101	有													
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名： 応用生物科学専攻 ) (分野名： 海洋環境微生物学分野 ) (記入者氏名： 今井 一郎 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	第1実験室	D-521	有			10	5g/日	3	1kg/日			1	500g/h		
使用頻度						3ヶ月に1回		月に1回				3ヶ月に1回			
	〃	〃	〃					4	20g/日			42	500g/h		
使用頻度								3ヶ月に1回				3ヶ月に1回			
	〃	〃	〃					6	50g/日						
使用頻度								3ヶ月に1回							
	〃							8	5g/日						
使用頻度								週に1回							

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学専攻) (分野名: 微生物環境制御学分野) (記入者氏名: 二井 一穂)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	微生物分子 バル実験室	E-209	有					6	20g/日	14	5g/h				
	使用頻度								月に6回		月に6回				
"	"	"	"					8	30g/日						
	使用頻度								月に4回						
	使用頻度														
	使用頻度														

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学専攻) (分野名: 学生実験) (記入者氏名: 黒岩真子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	学生実験準備室 (薬品保管室)	G-101	有									1	10g/h		
使用頻度												1月に1回			
												18	6g/h		
使用頻度												1年に10回			
												37	6g/h		
使用頻度												1年に10回			
												39	6g/h		
使用頻度												1年に1回			



# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学専攻)

(分野名: 学生実験)

(記入者氏名: 黒岩真子)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	学生実験準備室 (薬品保管室)	G-101	有									42	6g/h		
使用頻度												1年に6回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

### 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物学)

(分野名: 生物機能変換学)

(記入者氏名: 河井重幸)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部 総合館	実験室	G-306	有			1	60g/日	6	2g/日	14	0.2g/h	42	5g/h		
	使用頻度				2ヶ月に1回		3日に1回		3日に1回		2週に1回				
〃	〃	〃	〃			7	20g/日								
	使用頻度				週に1回										
	使用頻度														
	使用頻度														

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: ) (分野名: ) (記入者氏名: )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
	分子生物学 実験室	K202	有			1	3g/日	1,3,4 6,8,9	1g/日	14	1g/h	1,3 18,42	1g/h		
使用頻度						週に3回		週に1回		週に1回		週に1回			
使用頻度															
使用頻度															
使用頻度															

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学専攻 (分野名: 酵素化学) (記入者氏名: 滝日 複亮)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	農学部共同 RI実験室	M-504	有									37	10g/h		
使用頻度												週に3回			
"	"	M-505	有									37	20g/h		
使用頻度												週に3回			
"	"	M-505	有									42	10g/h		
使用頻度												週に1回			
"	"	"	"									11	5g/h		
使用頻度												週に1回			

## 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 農学部共同RI実験室) (分野名: 制御発酵学) (記入者氏名: 由里本博也)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	RI実験室(3)	M506	有					6	10g/日	14	1g/h	1	1g/h		
使用頻度								週に3回		週に3回		週に1回			
												3	5g/h		
使用頻度												週に3回			
使用頻度															
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンパー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 食品生物科学) (分野名: 栄養化学) (記入者氏名: 井上 和佳)

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン パーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
農学部総合館	栄養化学 実験室	G404 N-429	有	/	/	/	/	8	0.8g/日	/	/	3 11 42	2g/h 1g/h 5g/h	/	/
	使用頻度				使用なし		使用なし		月に1回		使用なし		3=月に1回, 11=2ヶ月 に1回, 42=週に2回		使用なし
								(固定) 時/日 2g/day, 1回/月				3 (type) 2g/30day / 6hr x 0.8 比率 = 0.06	20ml/回, 1回/月, 8hr		
使用頻度												11 (type) <del>150ml/日</del> 500ml/60day / 6hr = 1.04 --	500ml/24hr		
												42 (type) 150ml/日, 5回/月 } 1550ml/月. 100ml/day, 2回/月 }			
使用頻度												(750+800)/30day / 10hr = 5.16 --			
使用頻度															

# 各室の化学物質使用予定状況調

記入要領：1)各実験室等において、常態的に使用を予定している特定化学物質(表1)及び有機溶剤(表2)について記入。

2)特定化学物質は、1日当たりの平均使用量を記入。

3)有機溶剤は、1日当たりの平均使用量を1日の作業時間で割った時間当たり使用量を記入。

注意事項：1)特定化学物質(第1類、第2類)及び有機溶剤(第1種、第2種)を取り扱う場合は、局所排気設備(ドラフトチャンバー等)が必要。

2)特定化学物質第2類のうち指定物質(表1)を取り扱う場合は、除塵装置または排ガス処理装置が必要。

(専攻名: 地域環境科学 ) (分野名: 水資源利用工学 ) (記入者氏名: 前田 滋哉 )

棟名称	部屋名称	部屋番号	ドラフト チャン バーの 有無	特定化学物質						有機溶剤					
				第1類		第2類		第3類		第1種		第2種		第3種	
				対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	1日当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量	対象物質 番号	時間当たり 平均使用量
(記入例) 農学部総合館	食品生物 学生実験室	N-121	有	6	5g/日	1	10g/日	6	20g/日	14	30g/h	42	15g/h	50	20g/h
使用頻度				3ヶ月に1回		週に1回		月に3回		月に1回		週に2回		4ヶ月に1回	
京都大学(北野) 総合研究棟	水資源利用工学 実習室	E014	無					6	0.1g/日						
使用頻度								月に1回							
"	"	"	"					7	1g/日						
使用頻度								月に1回							
使用頻度															
使用頻度															

## 【資料 13】 R I 設備



RI 使用予定該種および使用予定数量

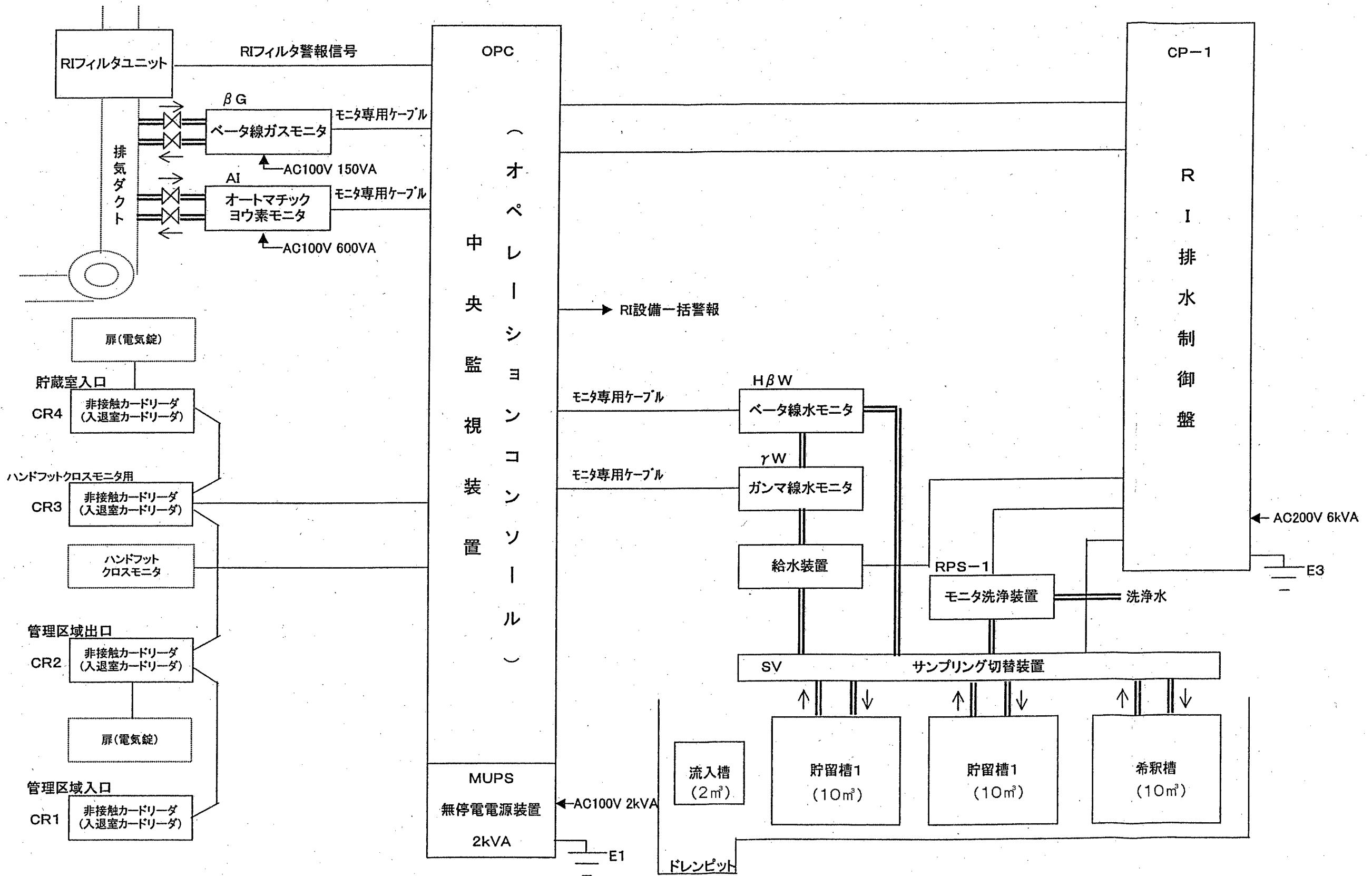
該種	使用施設		貯蔵室	廃棄物保管室
	1日最大 使用数量 (MBq)	3月間使用数量 (MBq)	年間使用数量 (MBq)	最大保管 廃棄数量 (MBq)
125I	3.7	3.7	3.7	3.68
32P	259.0	20,369.0	24,420.0	5246.92
33P	37.0	3,367.0	3,700.0	1265.12
35S	222.0	18,758.0	22,200.0	15251.63
3H	462.5	26,843.5	27,750.0	27617.65
14C	240.5	12,413.5	12,950.0	12949.88

表一① 放射性同位元素の使用数量等

RI 排気量

室名	排気量 m <sup>3</sup> /h	総排気量 m <sup>3</sup> /3月間
M501	159	7,109 3,696,680
M501 下	163	
M502	323	
M503	646	
M503 下	646	
M504	1,293	
M505	1,293	
M506	1,293	
M507	310	
M508	207	
M509	776	

表一② 各室の排気量 (10回換気)



記号	名称	仕様	台数	電源	容量	備考
βG	ベータ線ガスモニタ	検出器:プラスチックシンチレータ 検出感度: $5.0 \times 10^{-3}$ Bq/cm <sup>3</sup> 以上 ( <sup>14</sup> Cに対して) 自己診断機能付	1台	1φ-100V	150VA	
AI	オートマチックヨウ素モニタ	検出器:NaI(Tl)シンチレーション検出器 検出感度: $5.0 \times 10^{-6}$ Bq/cm <sup>3</sup> 以上 (流量50NL/minで8時間サンプリングした場合、 <sup>131</sup> Iに対して) フィルターの交換方式:自動 装着可能フィルタ数:10個以上 自動診断機能付	1台	1φ-100V	600VA	
HβW	ベータ線水モニタ	検出器:液体シンチレータ 又は、液体シンチレータ及びプラスチックシンチレーション検出器 検出感度: <sup>3</sup> HIに対して $2 \times 10^1$ Bq/cm <sup>3</sup> 以上、 <sup>14</sup> Cに対して $2 \times 10^0$ Bq/cm <sup>3</sup> 以上、 <sup>32</sup> Pに対して $3 \times 10^{-1}$ Bq/cm <sup>3</sup> 以上 自己診断機能付	1台	1φ-100V	1KVA	排水制御盤より供給
γW	ガンマ線水モニタ	検出器:NaI(Tl)シンチレーション検出器 検出感度: $7.5 \times 10^{-2}$ Bq/cm <sup>3</sup> 以上 ( <sup>125</sup> Iに対して) 検出器容積:15L以上 サンプリング流量:5L/min以上 自動診断機能付	1台	1φ-100V	600VA	排水制御盤より供給
SV	サンプリング切替装置	3系統 電動弁方式又はソレノイドバルブ直動式	1台	1φ-100V	300VA	排水制御盤より供給
RPS-1	モニタ洗浄装置	うず流し形自動式	1台	1φ-100V	300VA	排水制御盤より供給
CR	カードリーダー	識別方式:非接触 表示機能:LEDによる状態表示及び電子音 扉出力:DC24V接点出力 IDカード:無電池式 125KHz式	4台	DC24V	15VA	中央監視装置より供給
OPC	中央監視装置	<データ処理部機器仕様> (1)主記憶:1GHz以上 (2)主記憶容量256MB以上 (3)内蔵ディスク40GB以上 (4)光磁気ディスク:230MB以上 (5)ディスプレイ装置:17インチカラー(1024×750ドット以上) (6)プリンタ装置:レーザービームプリンタ A4用紙 (7)基本ソフトウェア:Windows2000以上  <機能> ・各放射線モニタリング機器のデータ収集及び放射能濃度等への換算を行い、CRT上に濃度表示ができること。 ・日報、月報、年報排水記録等の帳票作成、グラフ表示及び記録保存ができること。 ・警報設定、測定核種設定等が行えること。また、警報、故障状況の表示が行えること。 ・開始時間と終了時間を設定し任意の範囲のトレンドグラフを表示できること。 ・RI使用、保管、廃棄の各記録を法基準に準じた帳票管理が可能なこと。 ・各モニタとの接続は光ファイバーケーブルにて行えること。 ・ハンドフットクロスモニタと連動し、作業者の退出制限が行えること。(別途)	1台	1φ-100V	2KVA	
MUPS	無停電電源装置	給電方式:商用同期常時インバーター給電方式 停電切替時間:無瞬断 停電時保持時間:10分(負荷1400W)	1台	1φ-100V	2KVA	
CP-1	RI排水制御盤	屋内自立型 シーケンサ組み込み	1面	3φ AC200V	6KVA	

**【資料 14】ドラフトチャンバー等排気設備一覧表**

農学部総合館分野別ドラフトチャンバー等排気設備一覧表

専攻名	室番	設置階	設置台数	DCサイズ	備考
食品生物科学専攻	G-001	B1	1	1200	
食品生物科学専攻	G-004	B1	1	1200	
応用生物科学専攻	D-001	B1	1	1800	
応用生物科学専攻	D-003	B1	1	1800	
フィールド科学教育研究センター	J-001	B1	1	1800	
地域環境科学専攻	E-001	B1	1	1500	
地域環境科学専攻	E-003	B1	1	1500	
応用生命科学専攻	C-101	1	5	2400	
		1	1	1500	
応用生命科学専攻	C-102	1	1	1800	
応用生命科学専攻	C-107	1	1	1800X750	ウォキングドラフト
食品生物科学専攻	G-102	1	3	2400	
食品生物科学専攻	G-104	1	2	1800	
農学専攻	A-101	1	1	1800	
応用生物科学専攻	D-104-1	1	1	1800	
森林科学専攻	B-102	1	2	1800	
地域環境科学専攻	E-125	1	1	1800	
食品生物科学専攻	G-101	1	1	1800X750	ウォキングドラフト
食品生物科学専攻	G-202	2	2	1200	DC 2台ずつダクト外まとめ
食品生物科学専攻	G-203	2	1	1200	
食品生物科学専攻	G-204	2	2	1500	DC 2台ずつダクト外まとめ
		2	1	1200	
応用生命科学専攻	C-201	2	2	1800	DC 2台ずつダクト外まとめ
		2	1	1800	
応用生命科学専攻	C-203	2	1	1500	
応用生命科学専攻	C-207	2	1	1200	
応用生命科学専攻	C-209	2	1	1200	
生命科学研究科	K-202	2	1	1200	
応用生物科学専攻	D-204	2	1	1500	
応用生物科学専攻	D-212	2	1	1200	
森林科学専攻	B-206	2	1	900	
森林科学専攻	B-207,208	2	1	1200	
森林科学専攻	B-209	2	1	1200	
地域環境科学専攻	E-209	2	1	1200	
食品生物科学専攻	G-205	2	1	1200	
食品生物科学専攻	G-303	3	1	1200	
応用生命科学専攻	C-301	3	2	1200	
応用生命科学専攻	C-301	3	1	1800	
応用生命科学専攻	C-303	3	1	1200	

農学部総合館分野別ドラフトチャンバー等排気設備一覧表

専攻名	室番	設置階	設置台数	DCサイズ	備考
応用生命科学専攻	C-305	3	1	1200	
応用生命科学専攻	C-307	3	1	1200	
応用生命科学専攻	C-309	3	1	1200	
応用生物科学専攻	D-303	3	1	1800	
応用生物科学専攻	D-306	3	1	1800	
応用生物科学専攻	D-311	3	1	1800	
森林科学専攻	B-301	3	1	1800	
森林科学専攻	B-302	3	1	1800	
森林科学専攻	B-303	3	1	1500	
森林科学専攻	B-305	3	1	1800	
地域環境科学専攻	E-307	3	2	1500	
食品生物科学専攻	G-305	3	1	1200	
食品生物科学専攻	G-306	3	1	1200	
食品生物科学専攻	G-401	4	1	1500	
食品生物科学専攻	G-402-2	4	1	1500	
食品生物科学専攻	G-404	4	1	1200	
応用生命科学専攻	C-401E	4	1	1800	
応用生命科学専攻	C-403E	4	1	1800	
応用生命科学専攻	C-407	4	1	1200	
応用生物科学専攻	D-402	4	1	1500	
応用生物科学専攻	D-404-1	4	1	1500	
応用生物科学専攻	D-405	4	1	1200	
応用生物科学専攻	D-414	4	1	750X850	ウォキングドラフト
森林科学専攻	B-402	4	2	1800	
		4	1	2400x1500	卓上フード
		4	2	3000X1500	卓上フード
森林科学専攻	B-404	4	2	1500	
森林科学専攻	B-405	4	2	1500	
森林科学専攻	B-410	4	1	1200	
地域環境科学専攻	E-402	4	1	1500	
地域環境科学専攻	E-403	4	1	1800	
地域環境科学専攻	E-405	4	1	1500	
地域環境科学専攻	E-406	4	1	1500	
R I 実験施設	M-504	5	1	1500	
R I 実験施設	M-505	5	2	1500	
R I 実験施設	M-506	5	1	1500	
応用生命科学専攻	C-501A	5	1	1800	
応用生物科学専攻	D-501	5	1	1800	
応用生物科学専攻	D-505	5	1	1500	
応用生物科学専攻	D-506-1	5	1	1500	

農学部総合館分野別ドラフトチャンバー等排気設備一覧表

専攻名	室番	設置階	設置台数	DCサイズ	備考
応用生物科学専攻	D-521	5	1	1500	
地域環境科学専攻	E-503-2	5	1	900	
地域環境科学専攻	E-506	5	1	1500	
地域環境科学専攻	E-509-2	5	1	1200	
		5	1	1800	
計			102		

## 【資料 15】 高圧ガスボンベ設置予定表



## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
森林科学	熱帯林環境学	農学部総合館	3	B305	窒素	不	1							
森林科学	熱帯林環境学	農学部総合館	"	"	アルゴン	不	1							
森林科学	熱帯林環境学	農学部総合館	"	"	ヘリウム	不	1							
森林科学	熱帯林環境学	農学部総合館	"	"	水素	燃	1							
森林科学	熱帯林環境学	農学部総合館	"	"	メタン	燃	1							
森林科学	熱帯林環境学	農学部総合館	"	"	二酸化炭素	不		1						
森林科学	熱帯林環境学	農学部総合館	"	"	亜酸化窒素	不		1						
森林科学	環境デザイン学	農学部総合館	5	S545	窒素	不		2	2(3L)					
森林科学	山地保全学	農学部総合館	地下	B019	窒素	不	1							
森林科学	生物繊維学	農学部総合館	4	B405	窒素	不	3							
森林科学	生物繊維学	農学部総合館	"	"	アルゴン	不	1							
森林科学	生物繊維学	農学部総合館	"	"	アンモニア	燃・毒		1						
森林科学	生物繊維学	農学部総合館	4	B421b	窒素	不		1						
森林科学	樹木細胞学	農学部総合館	2	B207	二酸化炭素	不			40L1本					
森林科学	樹木細胞学	農学部総合館	"	B208	二酸化炭素	不			40L1本					
森林科学	樹木細胞学	農学部総合館	"	"	ヘリウム	不	1							
森林科学	樹木細胞学	農学部総合館	"	"	窒素	不	1							
森林科学	樹木細胞学	農学部総合館	"	"	水素	燃	1							
森林科学	樹木細胞学	農学部総合館	"	B209	窒素	不	1							
森林科学	樹木細胞学	農学部総合館	"	B210	窒素	不	1							
森林科学	森林生物学	農学部総合館	3	B301	窒素	不		2						
森林科学	複合材料化学	農学部総合館	B1	B010	窒素	不		1						
森林科学	複合材料化学	農学部総合館	4	B403	"	不	1							
森林科学	複合材料化学	農学部総合館	"	B404	"	不		3						
森林科学	複合材料化学	農学部総合館	"	"	酸素	支	1							
森林科学	複合材料化学	農学部総合館	"	"	ヘリウム	不	1							
森林科学	複合材料化学	農学部総合館	"	B412	窒素	不	2							
森林科学	複合材料化学	農学部総合館	"	B415	"	不	1							
森林科学	森林利用学	農学部総合館	2	B206	酸素	支			40.8L x 1					

## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
森林科学	森林利用学	農学部総合館	"	"	窒素	不			3.4L x 1					
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	4	B402	二酸化炭素	不			40L (1)					
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	"	B402	窒素(高純度)	不	1							
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	"	B402	窒素	不	1							
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	"	B402	酸素	支	1							
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	"	B402	水素	燃	1							
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	"	B402	アンモニア	燃・毒		1						
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	"	B410	ヘリウム(高純度)	不	1							
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	"	B410	ヘリウム	不	1							
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	B1	B002	水素	燃	1							
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	B1	B002	窒素	不	1							
森林科学	生物材料化学	農学部総合館	B1	B002	ヘリウム	不	1							
(* B002のボンベ類は、場合によってはB410に設置する可能性もあり。)														

**注意事項**

\*1, 性状欄には、可燃性の場合には、**燃**、毒性の場合には、**毒**、不活性ガスの場合は、**不**、支燃性ガスの場合は、**支**、を示す。

\*2, その他ボンベ数の欄には容器のリッター数及び本数を記載している。

## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
応用生命科学	細胞生化学	農学部総合館	5	C502	二酸化炭素	不	4							
応用生命科学	細胞生化学	農学部総合館	5	C502	酸素	支	1							
応用生命科学	細胞生化学	農学部総合館	5	C504A	二酸化炭素	不	1							
応用生命科学	細胞生化学	農学部総合館	5	C501	窒素	不		1						
応用生命科学	生体高分子化学	農学部総合館	3	C305	二酸化炭素	不		1						
応用生命科学	生体高分子化学	農学部総合館	3	C306	窒素	不	3							
応用生命科学	生体高分子化学	農学部総合館	3	C306	アルゴン	不	1							
応用生命科学	生物調節化学	農学部総合館	3	C-301	水素	燃	1							
応用生命科学	生物調節化学	農学部総合館	3	"	アンモニア	燃		1						
応用生命科学	生物調節化学	農学部総合館	3	"	窒素	不	2							
応用生命科学	生物調節化学	農学部総合館	3	"	アルゴン	不	1							
応用生命科学	生物調節化学	農学部総合館	3	C-303	窒素	不	1							
応用生命科学	生物調節化学	農学部総合館	地	C-001	二酸化炭素	不	1							
応用生命科学	生物調節化学	農学部総合館	"	"	窒素	不	3							
応用生命科学	植物栄養学	農学部総合館	地下1	C003	アセチレン	燃	1							
応用生命科学	植物栄養学	農学部総合館	"	"	亜酸化窒素	不	1							
応用生命科学	植物栄養学	農学部総合館	"	"	水素	燃	1							
応用生命科学	植物栄養学	農学部総合館	"	"	アルゴン	不	1							
応用生命科学	植物栄養学	農学部総合館	"	"	窒素	不	1							
応用生命科学	植物栄養学	農学部総合館	"	"	ヘリウム	不	1							
応用生命科学	植物栄養学	農学部総合館	2	C203	窒素	不	1							
応用生命科学	発酵生理及び醸造学	農学部総合館	B1	C002	窒素	不	2							
応用生命科学	発酵生理及び醸造学	農学部総合館	B1	C004	ヘリウム	不	1							
応用生命科学	発酵生理及び醸造学	農学部総合館	B1	C009E	ヘリウム	不	1							
応用生命科学	発酵生理及び醸造学	農学部総合館	4	C401E	窒素	不	1							
応用生命科学	発酵生理及び醸造学	農学部総合館	4	C401E	ヘリウム	不	1							
応用生命科学	発酵生理及び醸造学	農学部総合館	4	C403E	窒素	不	1							
応用生命科学	発酵生理及び醸造学	農学部総合館	4	C403E	ヘリウム	不	1							
応用生命科学	制御発酵学	農学部総合館	5	C512	窒素	不	2							

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lポ ンベ数	10Lポ ンベ数	その他ポ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャピ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
応用生命科学	制御発酵学	農学部総合館	5	C512	ヘリウム	不	1							
応用生命科学	制御発酵学	農学部総合館	5	C512	窒素90%、水素10%	不	1							
応用生命科学	制御発酵学	農学部総合館	5	C514	二酸化炭素	不		1						

注意事項

\*1, 性状欄には、可燃性の場合、**燃**、毒性の場合、**毒**、不活性ガスの場合は、**不**、支燃性ガスの場合は、**支**、を示す。

\*2, その他ボンベ数の欄には容器のリッター数及び本数を記載している。

## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
応用生物科学	植物遺伝学	農学部総合館	4	N481	アルゴン	不	1							
応用生物科学	昆虫生態学	農学部総合館	1	D103	二酸化炭素	不			3.4Lx3					
応用生物科学	動物遺伝育種学	農学部総合館	3	D332	二酸化炭素	不	2							
応用生物科学	生殖生物学	農学部総合館	3	D301	二酸化炭素	不	5							
応用生物科学	動物栄養科学	農学部総合館	3	D305	アセチレン	燃		1						
応用生物科学	動物栄養科学	農学部総合館	3	D306	窒素	不	1							
応用生物科学	動物栄養科学	農学部総合館	3	D306	二酸化炭素	不	2							
応用生物科学	動物栄養科学	農学部総合館	3	D324	アルゴンガス	不	6							
応用生物科学	動物栄養科学	農学部総合館	3	D328	二酸化炭素	不	2							
応用生物科学	生体機構学	農学部総合館	4	D412	窒素	不	2							
応用生物科学	生体機構学	農学部総合館	4	D412	二酸化炭素	不	4							
応用生物科学	生体機構学	農学部総合館	4	D412	酸素	支	1							
応用生物科学	畜産資源学	農学部総合館	2	D212	ヘリウム	不	1							
応用生物科学	畜産資源学	農学部総合館	2	D212	窒素	不			3					
応用生物科学	畜産資源学	農学部総合館	2	D212	水素	燃	2							
応用生物科学	海洋生物環境学	農学部総合館	4	D404-2	酸素	支	1							
応用生物科学	海洋生物環境学	農学部総合館	4	D404-2	ヘリウム	不	1							
応用生物科学	海洋生物増殖学	農学部総合館	4	S413	酸素	支			1(3.4L)					
応用生物科学	海洋分子微生物学	農学部総合館	2	D213	窒素	不	1							
応用生物科学	海洋分子微生物学	農学部総合館	2	D213	二酸化炭素	不	1							
応用生物科学	海洋分子微生物学	農学部総合館	4	D405	窒素	不	1							
応用生物科学	海洋分子微生物学	農学部総合館	4	D405	水素	燃		1						
応用生物科学	海洋分子微生物学	農学部総合館	4	D405	水素80:二酸化炭素20	燃		1						
応用生物科学	海洋分子微生物学	農学部総合館	4	D405	窒素80:二酸化炭素20	不		1						
応用生物科学	海洋分子微生物学	農学部総合館	4	D417	窒素	不	1							
応用生物科学	海洋分子微生物学	農学部総合館	4	D419	窒素	不	1							
応用生物科学	海洋生物生産利用学	農学部総合館	5	D501	窒素	不	2							
応用生物科学	海洋生物生産利用学	農学部総合館	5	D502	ヘリウム	不	1							
応用生物科学	海洋生物生産利用学	農学部総合館	5	D502	水素	燃	1							

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lポ ンベ数	10Lポ ンベ数	その他ポ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャピ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
応用生物科学	海洋生物生産利用学	農学部総合館	5	D516	二酸化炭素	不	1							
応用生物科学	海洋生物生産利用学	農学部総合館	B1	D004	窒素	不	1							
応用生物科学	海洋生物生産利用学	農学部総合館	B1	D004	ヘリウム	不	1							
応用生物科学	海洋生物機能学	農学部総合館	1	D505	二酸化炭素	不	1							
応用生物科学	海洋生物機能学	農学部総合館	B1	D505	窒素	不	1							

注意事項  
\*1,性状欄には、可燃性の場合は、**燃**、毒性の場合は、**毒**、不活性ガスの場合は、**不**、支燃性ガスの場合は、**支**、を示す。  
\*2,その他ボンベ数の欄には容器のリッター数及び本数を記載している。

## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
地域環境科学	森林生態学	農学部総合館	3	E307	窒素+酸素	支	2		40L 1					
地域環境科学	森林生態学	農学部総合館	"	"	水素	燃		1	40L 1					
地域環境科学	森林生態学	農学部総合館	4	E403-2	アルゴン	不	8		40L 2					
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	E404	窒素	"	1	1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	二酸化炭素(453ppm)	"		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	" (450ppm)	"		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	" (502ppm)	"			3.5L 1					
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	" (351ppm)	"			3.5L 1					
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	E405	水素	燃	1							
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	ヘリウム	不	1							
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	メタン(0.152ppm)	"		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	" (9.45ppm)	"		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	" (996ppm)	"		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	メタン5%アルゴン95%	燃	1							
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	亜酸化窒素(1ppm)	不		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	" (50ppm)	"		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	E402	窒素	"	2							
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	ヘリウム	"	1							
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	二酸化炭素	"		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	酸素	支		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	メタン	燃		1						
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	E413	窒素	不	2							
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	ヘリウム	"	2							
地域環境科学	森林水文学	農学部総合館	"	"	水素	燃	2							
地域環境科学	熱帯農業生態学	農学部総合館	5	E506	窒素	不		1						
地域環境科学	熱帯農業生態学	農学部総合館	"	"	二酸化炭素	"			5L 1					
地域環境科学	熱帯農業生態学	農学部総合館	5	E506	窒素	不		2						
地域環境科学	土壌学	農学部総合館	4	E419	"	"	1							
地域環境科学	土壌学	農学部総合館	"	E420	"	"	1							

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
地域環境科学	土壌学	農学部総合館	〃	〃	ヘリウム	〃	2							
地域環境科学	土壌学	農学部総合館	〃	〃	酸素	支	2							
地域環境科学	土壌学	農学部総合館	〃	〃	高純度空気	不	1							
地域環境科学	土壌学	農学部総合館	〃	E421	PRガス	燃			20L	2				
地域環境科学	微生物環境制御学	農学部総合館	2	E210	ヘリウム	〃	1							
地域環境科学	微生物環境制御学	農学部総合館	〃	〃	水素	燃			5L	1				
地域環境科学	微生物環境制御学	農学部総合館	〃	E211	二酸化炭素	不			30L	1				
地域環境科学	微生物環境制御学	農学部総合館	〃	〃	〃	〃			7L	1				
地域環境科学	水環境工学	農学部総合館	B1	E008	〃	〃	2							
地域環境科学	水環境工学	農学部総合館	〃	〃	アセチレン	燃	1							
地域環境科学	農業システム工学	農学部総合館	B1	E002	ヘリウム	不	1							
地域環境科学	農産加工学	農学部総合館	2	E202	窒素	〃	1							

注意事項  
\*1,性状欄には、可燃性の場合、**燃**、毒性の場合、**毒**、不活性ガスの場合は、**不**、支燃性ガスの場合は、**支**、を示す。  
\*2,その他ボンベ数の欄には容器のリッター数及び本数を記載している。



## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
食品生物科学	酵素化学	農学部総合館	4	G402-(2)	窒素	不		2						
食品生物科学	酵素化学	農学部総合館	4	G401	窒素	不	1	1						
食品生物科学	生命有機化学	農学部総合館	B	G004	ヘリウム	不	1							
食品生物科学	生命有機化学	農学部総合館	B	G004	窒素	不	2							
食品生物科学	生命有機化学	農学部総合館	2	G204	窒素	不	2							
食品生物科学	生命有機化学	農学部総合館	2	G204	アルゴン	不	1							
食品生物科学	生命有機化学	農学部総合館	2	G204	水素	燃	1	1						
食品生物科学	生命有機化学	農学部総合館	2	G204	ヘリウム	不	1	3						
食品生物科学	生命有機化学	農学部総合館	2	G203	窒素	不	1							
食品生物科学	生命有機化学	農学部総合館	2	G203	二酸化炭素	不		1						
食品生物科学	栄養化学分野	農学部総合館	4	G404	窒素	不	1							
食品生物科学	栄養化学分野	農学部総合館	4	G404	95%酸素5%二酸化炭素	支	1							
食品生物科学	栄養化学分野	農学部総合館	5	G505	二酸化炭素	不			40.7L × 2					
食品生物科学	栄養化学分野	農学部総合館	B1	G002-1	空気	不		2						
食品生物科学	農産製造学	農学部総合館	2	G202-1	水素	燃	1							
食品生物科学	農産製造学	農学部総合館	2	G202-1	窒素	不	2							
食品生物科学	農産製造学	農学部総合館	2	G202-1	ヘリウム	不	1							
食品生物科学	農産製造学	農学部総合館	地下	G003	二酸化炭素	不	1							

**注意事項**

\*1, 性状欄には、可燃性の場合は、**燃**、毒性の場合は、**毒**、不活性ガスの場合は、**不**、支燃性ガスの場合は、**支**、を示す。

\*2, その他ボンベ数の欄には容器のリッター数及び本数を記載している。

## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
応用生命科学	エネルギー変換細胞学	農学部総合館	2	C207	窒素	不	1							
応用生命科学	エネルギー変換細胞学	農学部総合館	2	C207	ヘリウム	不		2						
応用生命科学	応用構造生物学分野	農学部総合館	2	C209	窒素	不	2							
食品生物科学	食環境学分野	農学部総合館	3	G303	窒素	不		2						
食品生物科学	食環境学分野	農学部総合館	3	G303	二酸化炭素	不	1							
食品生物科学	食品分子機能学	農学部総合館	3	G305	窒素	不	1							
食品生物科学	食品分子機能学	農学部総合館	3	G305	炭酸ガス	不	2							
食品生物科学	食品生理機能学	農学部総合館	3	G304	ヘリウム	不	2							
食品生物科学	食品生理機能学	農学部総合館	3	G304	炭酸	不	2							
食品生物科学	食品生理機能学	農学部総合館	3	G304	窒素	不	2	1						
食品生物科学	食品生理機能学	農学部総合館	3	G304	混合(O <sub>2</sub> + CO <sub>2</sub> )	支	2							
食品生物科学	生物機能変換学	農学部総合館	3	G306	窒素	不	1							
食品生物科学	生物機能変換学	農学部総合館	3	G306	二酸化炭素	不	1							

**注意事項**

\*1, 性状欄には、可燃性の場合、**燃**、毒性の場合、**毒**、不活性ガスの場合は、**不**、支燃性ガスの場合は、**支**、を示す。

\*2, その他ボンベ数の欄には容器のリッター数及び本数を記載している。

## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
フィールド科学		農学部総合館	3	J001	水素	燃	1							
教育研究センター		農学部総合館	"	"	ヘリウム	不	2							
		農学部総合館	"	"	二酸化炭素	不		1						
		農学部総合館	"	"	酸素	支	2							

**注意事項**

\*1, 性状欄には、可燃性の場合は、**燃**、毒性の場合は、**毒**、不活性ガスの場合は、**不**、支燃性ガスの場合は、**支**、を示す。

\*2, その他ボンベ数の欄には容器のリッター数及び本数を記載している。

## 高圧ガスボンベ設置予定表

シリンダーキャビネット本体は、資料-11に特記したもののみ本事業で整備する。  
 全てのシリンダーキャビネットの排気設備は、本事業で整備を行う。  
 除外設備は本事業外とするが、将来の設置を考慮し排気設備、ダクトの計画を行う。  
 高圧ガスボンベの固定は、本事業外とする。

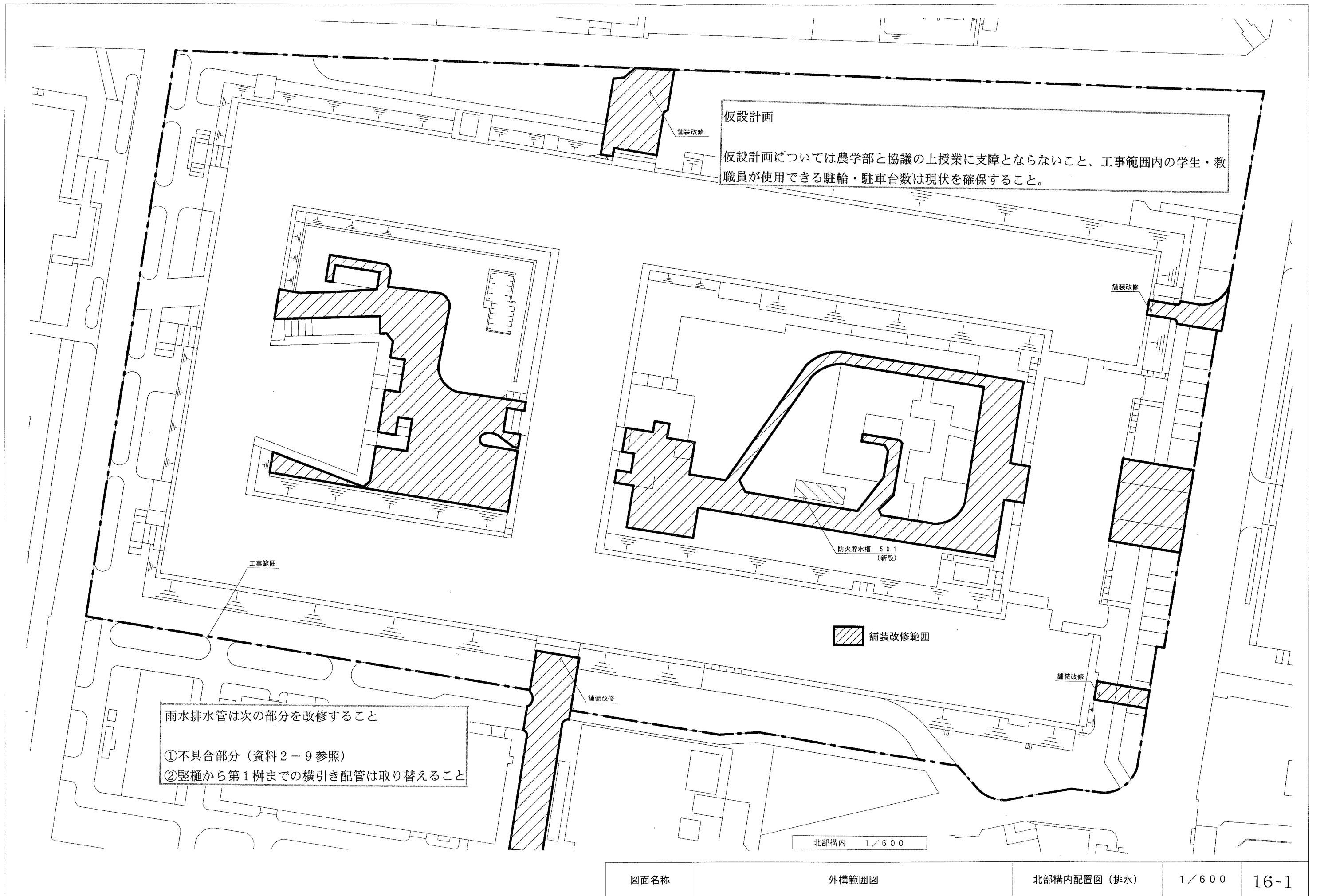
専攻名	分野名	棟名称	階	室番号	ガス名称	性状 *1	47Lボ ンベ数	10Lボ ンベ数	その他ボ ンベ数 *2	設置方法				
										ベラン ダに 設置	屋外 設置	シリン ダー キャビ ネット	除害 設備	ボン ベ固 定
統合生命科学	全能性統御機構学	農学部総合館	B1	K004	ヘリウム	不	0	5	0					
統合生命科学	全能性統御機構学	農学部総合館	B1	K006	空気	不	1	0	0					
統合生命科学	全能性統御機構学	農学部総合館	B1	K006	窒素	不	1	0	0					
統合生命科学	全能性統御機構学	農学部総合館	2	K201	アルゴン	不	1	0	0					
統合生命科学	全能性統御機構学	農学部総合館	2	K202	アルゴン	不	4	0	0					
統合生命科学	全能性統御機構学	農学部総合館	2	K202	ヘリウム	不	1	0	0					

**注意事項**

\*1,性状欄には、可燃性の場合は、**燃**、毒性の場合は、**毒**、不活性ガスの場合は、**不**、支燃性ガスの場合は、**支**、を示す。

\*2,その他ボンベ数の欄には容器のリッター数及び本数を記載している。

**【資料 16】 外構範囲図**



仮設計画  
 仮設計画については農学部と協議の上授業に支障とならないこと、工事範囲内の学生・教職員が使用できる駐輪・駐車台数は現状を確保すること。

雨水排水管は次の部分を改修すること  
 ①不具合部分（資料2-9参照）  
 ②塀樋から第1柵までの横引き配管は取り替えること

舗装改修範囲

防火貯水槽 501 (新設)

北部構内 1/600

図面名称	外構範囲図	北部構内配置図（排水）	1/600	16-1
------	-------	-------------	-------	------

## 【資料 17】 共用部分基本図

